

平成28年度 事業報告書

NPO法人障がい者支援ねっとまつばら

I 事業期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日

II 事業の成果

主な活動報告及び全体総括

4月、昨年度に引き続き、総合福祉会館及び保健センターの管理・清掃業務を市より受託しました。いずれの施設も清掃業務については、業務の訓練を受けた障がい者が指導を受けながら担当しました。

(担当作業所：あまみピカイチ、まつのみ)

また、市の「きれいなまちづくり条例」の啓発用マッキーしおりの製作を今年も受注しました。印刷、カッティングは業者に発注し、ひも通しや袋詰め作業を5つの作業所で行いました。

6月から、新たに人権交流センター(旧青少年会館)の清掃業務を受託しました。業務は、3つの作業所が1週間ずつ担当し、協力して行いました。

(担当作業所：アフター、えるで、大堀リサイクル)

7月は、公用車の洗車業務がスタートしました。3つの作業所で分担し、定められた6ヶ月間の業務を行いました。

(担当作業所：アフター、あまみピカイチ、風媒花)

9月3日、ゆめニティまつばらで開催された『みんなのWA2016』(バオバブ福祉会主催)を共催しました。えるで自慢のさをり織りやレザー製品などとともに、他の作業所の手作り製品も展示・販売しました。

10月の秋の交通安全運動の際に配布される啓発品2,000個を、松原市交通安全協会、松原自家用自動車協会から受注し、6つの作業所で協力して製作し納品しました。また、高齢者向け交通安全教室の優良者への賞品も受注しました。

第7回まつばらマルシェに、ねっとまつばらとして初めて参加しました。まちの魅力ブースで市のキャラクター、マッキーの缶バッジ作り体験を行いました。作業所の自主製品のPRとともに、ねっとまつばらのPRにもつなげることができました。

11月にボッチャ大会が開催され、参加者への記念品等を受注しました。市からの要望で、このボッチャ大会独自の記念品にしたいということで、ひまわり作業所が、企画製作してオリジナルのキーホルダー200個を納品しました。

1月には、市がまつばらテラス(輝)をオープンしました。「健康・学び・交流づくりの場」として設置したもので、この施設の管理と清掃業務を受託しました。管理にはねっとまつばらスタッフが従事し、清掃業務をスタッフと作業所で分担しています。規模も大きく、土日、祝日も含め21時まで開館ということで業務体制が大変ですが、清掃には4つの作業所が交代で参加、新しい施設をいつまでも美しくとの思いでがんばっています。

2月、市が友好交流都市締結を視野にオーストラリアを視察する際の手土産品として、作業所の手作り品86個を納品しました。

3月、社会福祉協議会の高齢者きらり活動事業の活動ポイント交換品として、16点の作業所の手作り品を受注しました。

今年度の大きな成果としては、毎日行う公共施設の清掃業務について、一作業所では対応できないが、複数の作業所で分担することで受注が可能になったことです。

Ⅲ 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 市就労支援事業

障がい者就労施設等で就労する障がい者や在宅で就業する障がい者の自立と社会参加を進めるため、「障害者優先調達法」に基づき、松原市は物品やサービスを調達する際に障がい者就労施設等から優先的・積極的に購入することとしています。

具体的には、障がい者就労施設などで提供できるサービス・役務について、松原市はNPO法人障がい者支援ねっとまつばら（以下、ねっとまつばらという。）と随意契約を交わし、ねっとまつばらは、市内の全ての障がい者就労施設にその情報を提供します。各施設は自らの施設の稼働能力を考慮して、受注可能であれば受注を申し出、ねっとまつばらは、各施設にできるだけ公平・平等に業務を配分できるよう調整しています。実績は次のとおりです。

●障害者優先調達法に基づく受注実績（サービス・役務）

受注内容	期間	金額(年/税込)
① 福祉会館日常清掃	H28.4～H29.3	3,382,560円
② 福祉会館ワックス清掃	H28.7、H29.3	62,400円
③ 福祉会館管理補助	H28.4～H29.3	187,480円
④ 保健センター管理・日常清掃	H28.4～H29.3	2,601,936円
⑤ 公用車洗車	H28.4～H29.3	712,800円
⑥ 人権交流センター日常清掃 (新)	H28.4～H29.3	1,036,350円
⑦ 人権交流センターワックス清掃 (新)	H28.9、H29.3	45,920円

⑧ まつばらテラス日常清掃	(新)	H29.1~3	189,000円
---------------	-----	---------	----------

*但し金額はねっとまつばらから施設への支払い額

【サービス・役務提供施設】

アフター作業所、えるで、政和福祉会、風媒花、ワークセンターまつのみ、あまみピカイチ、おんど

(2) 共同受注構築・活用事業

共同受注のしくみの構築に関する事業や「障害者優先調達法」に基づく市からの受注のうち、自主製品その他物品の販売に関する事業、及び松原市以外の団体や企業、個人などからの受注や販売したもので、実績は次のとおりです。

●各種団体、企業、個人などからの受注、自主製品等販売

内 容	受 注 ・ 販 売 先	金額(税込)
① 秋の交通安全運動啓発物品	松原交通安全協会他	95,000円
② 交通安全教室優秀者賞品	松原交通安全協会	18,500円
③ 高齢者きらり活動交換品	松原市社会福祉協議会	26,000円
④ は一とぴあショップ販売 (市庁舎、福祉会館、イズミヤ、ふあいみいる)	主に個人	705,864円

*但し金額はねっとまつばらから施設への支払い額

●障害者優先調達法に基づく松原市からの受注実績（自主製品等）

内 容	金額(税込)
① きれいなまちづくり条例啓発用マッキーしおり	170,448円
② 自主製品（非核平和展啓発用）	75,000円
③ 自主製品（友好都市訪問手土産用）	25,400円
④ 自主製品（ボッチャ大会参加賞等）	83,500円

*但し金額はねっとまつばらから施設への支払い額

【自主製品等提供施設】

アフター作業所、えるで、ひまわり作業所、風媒花、松原ワークセンターリサイクル、ワークセンターまつのみ

(3) 啓発・交流事業

ねっとまつばらの活動を広く知っていただき、役務の受注や自主製品の販売を促進するとともに、活動、運営の基盤である会員の新規加入を目的に、A5サ

イズのクリアファイルを5,000部作成しました。

『みんなのWA2016』（バオバブ福祉会と共催）で、9月3日には、映画上映、合唱・手話歌を、10月1日には発達障害に関する講演会を開催しました。

10月29日、30日に開催された第7回まつばらマルシェには、小さな子ども連れの家族から、高齢者の方など多くの方でブースが賑わい、時間帯によっては行列ができるほどでした。また、手作り製品の展示・販売では、さまざまな種類の手作り品に驚かれる方や、お一人でたくさんの焼菓子や雑貨をお買い上げいただく方もいらっしゃいました。2日間の売上は51,780円でした。

IV 社員総会の開催状況

〈名 称〉平成28年度通常総会

〈実施日時〉平成28年6月20日(月)18時30分

〈場 所〉松原市総合福祉会館 3階会議室

〈社員総数〉95名

〈出席総数〉68名（うち委任状 40名）

〈議 案〉第1号議案 平成27年度事業報告承認の件

第2号議案 平成27年度活動報告承認の件

第3号議案 役員改選の件

〈審議結果〉第1号議案 全員一致で承認可決

第2号議案 全員一致で承認可決

第3号議案 全員一致で承認可決

V 理事会の開催状況

平成28年度第1回理事会 平成28年6月2日(木)

〈内 容〉①全体報告

②決算報告

③役員改選の件

④通常総会議案確認

⑤その他